

223
2
32

伊藤快彦著

水彩畫初步

卷之壹

K220.7
4
1

例言

一此畫帖ハ中等教育ニ課スル目的ヲ以テ編輯セリ故ニ尋常中學校教師範學校高等女學校其他實業補習學校等ノ圖畫教科用書ニ適セリ
一此畫帖ハ全部ヲ四冊トナシ既ニ墨畫ヲ終リ水彩畫ヲ練習セントスルモノ、爲メニ故ニ第一卷ハ水彩畫ノ楷梯ニシテ鉛筆畫ニ淡色彩ヲ施シ水彩ヲ修得シ易カラシメ第二卷ヨリ專ラ水彩畫ノ臨本トセリ

水彩畫用具并ニ練習ニ就キ注意

一用具ハ畫板料紙繪具繪筆筆洗繪具皿
一繪具ハ左ノ色ヲ備ヘ調合シテ使用セバ大抵其用ヲ辨ス

白色 (ホワイト)

黃色 (エルロオーカー)。(ガンボデー)。

青藍色 (ユバルト)。(インヂゴ)。(ブルシアンプリュ)。

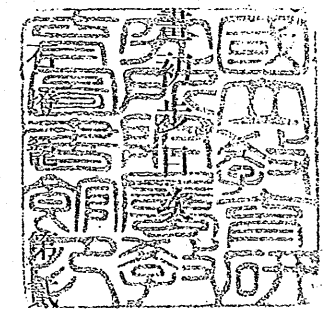
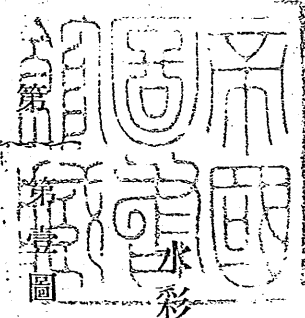
茶褐暗色 (ライトレット)。(ブラントシイナ)。(ニウトラルナント)。(セピア)

赤紅色 (クリムソンレーキ)。(サワーミリオン)。

一料紙ハ其實堅硬ニシテ紙面ノ粗糙ナルモノヲ擇ブベシ質脆弱ニシテ繪具ノ直ニ滲入スルガ如キモノハ用フベカラズ其尤モ水彩ニ適セル用紙ハ(ワットマン)紙トス
一料紙ハ畫板ニ水貼リスルヲ可ナリトス否ラザレバ留銀ニテ四隅ヲ止メ畫クベシ
一畫筆ハ水ヲ含ムノ量多クシテ筆端ノ尖銳ナルモノヲ擇ブベシ
一筆ヲ下サントスルニハ先ツ適當ノ繪具ヲ皿中ニ調合シ筆ニ含マシメテ躊躇スルコトナク筆ヲ運ビ紙面ニ充分濕ヒアラシムベシ而シテ自然ニ浸潤シテ其乾クヲ待テ次ノ筆ヲ下スベシ

明治三十五年三月

著者誌



編 壹 第
 第五圖 第參圖 第壹圖
 燕子花 坂道 花
 農家 蔬菜

編 貳 第
 第五圖 第參圖 第壹圖
 柿 富士山 書籍
 第六圖 第四圖 第貳圖
 夕陽 扇子 ほうづき

編 參 第
 第五圖 第參圖 第壹圖
 鮎 茶器 井戸
 第六圖 第四圖 第貳圖
 柘榴 海濱 文房具

編 肆 第
 第五圖 第參圖 第壹圖
 海峽 菊花 風呂釜
 第六圖 第四圖 第貳圖
 あひる 枇杷 海岸

編四第

第五圖
第五圖
第五圖

海峽
菊花
風呂釜

第六圖
第六圖
第六圖

あひる
枇杷
海岸

編參第

第五圖
第五圖
第五圖

鮎茶
茶器
井戸

第六圖
第六圖
第六圖

柘榴
海濱
文房具

編貳第

第五圖
第五圖
第五圖

柿富士
富士山
書籍

第六圖
第六圖
第六圖

夕陽
扇子
はしづき

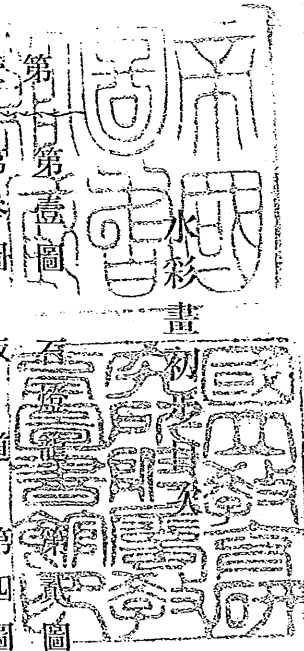
編壹第

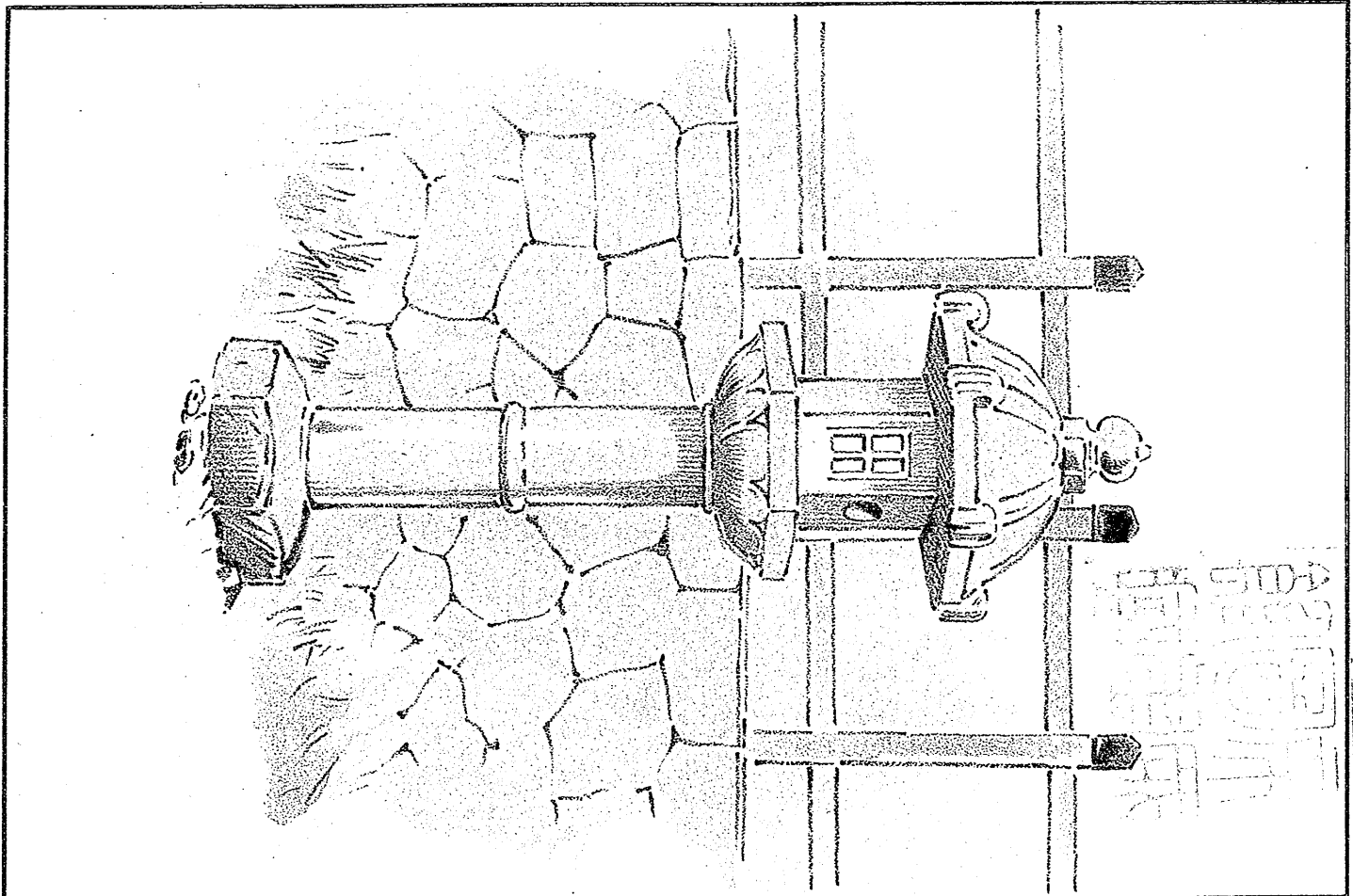
第五圖
第五圖
第五圖

燕子花
坂道
石巻

第六圖
第六圖
第六圖

農家
蔬菜
花





燈 殿 石 圖 一 第 編 一 第 安 何 西 彩 水

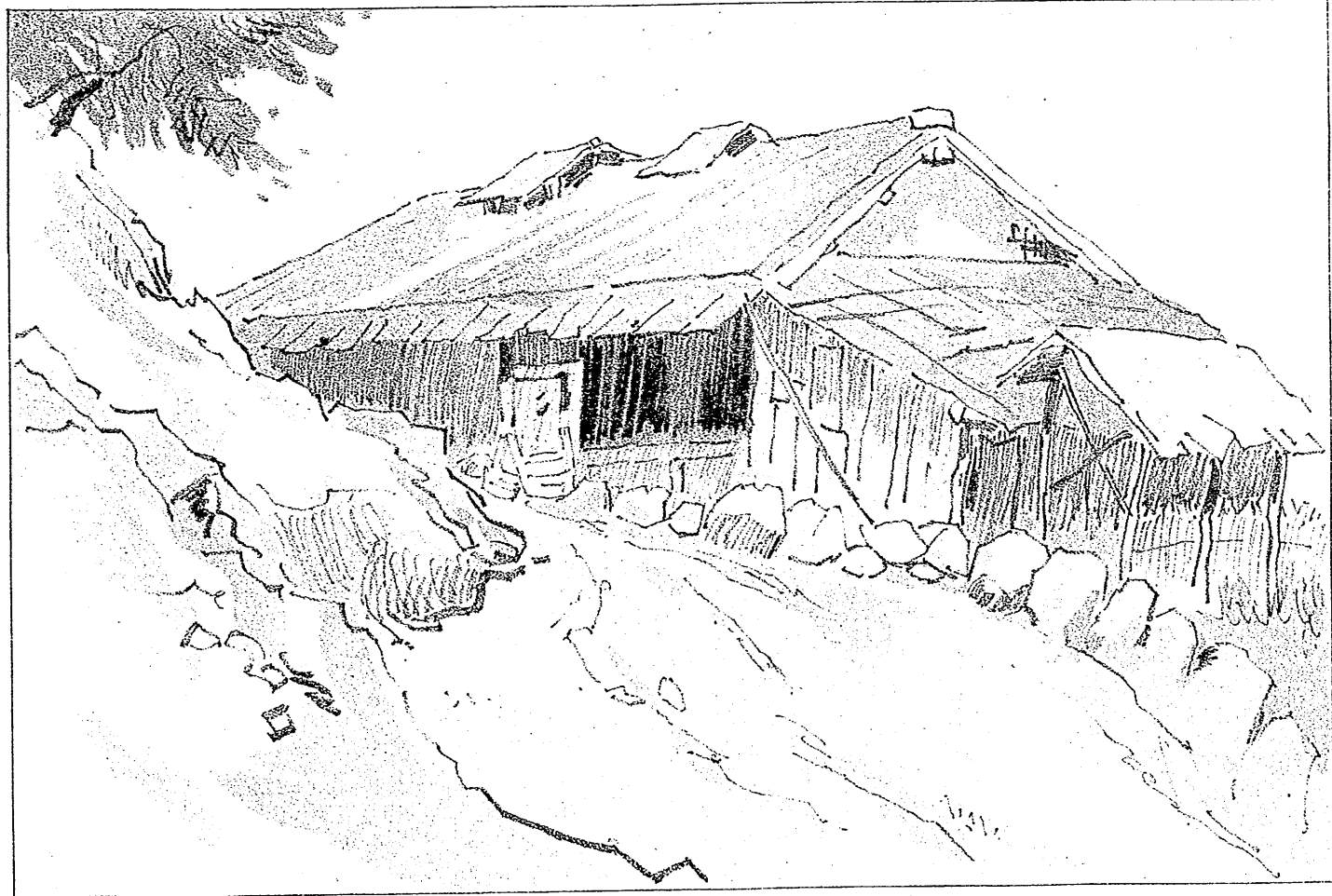


花

圖二第

編一第

委和西杉水

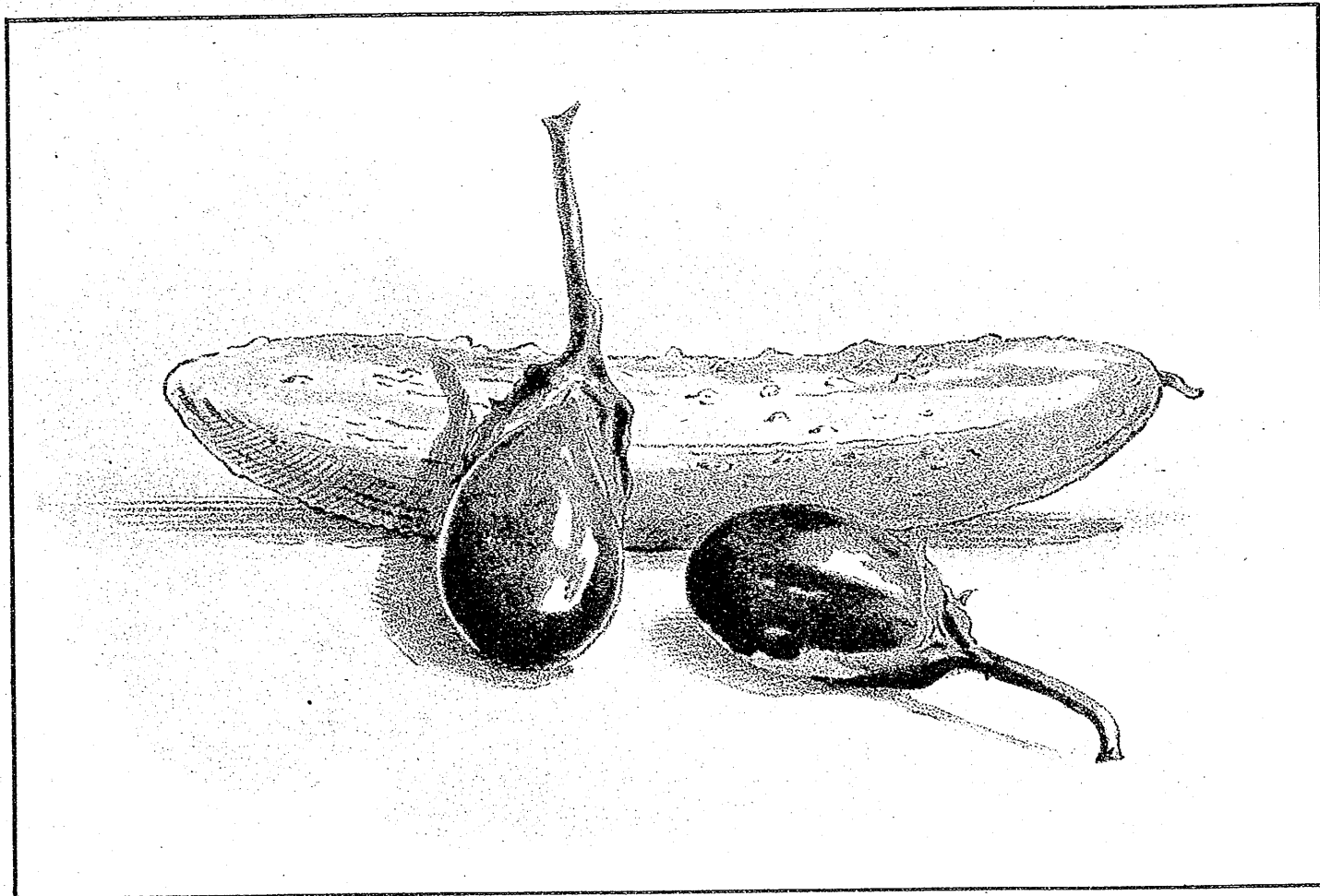


道坂

圖三第

編一第

歌詞西彩水



來 蔬

圖 四 第

編 一 第

狀 初 西 彩 水

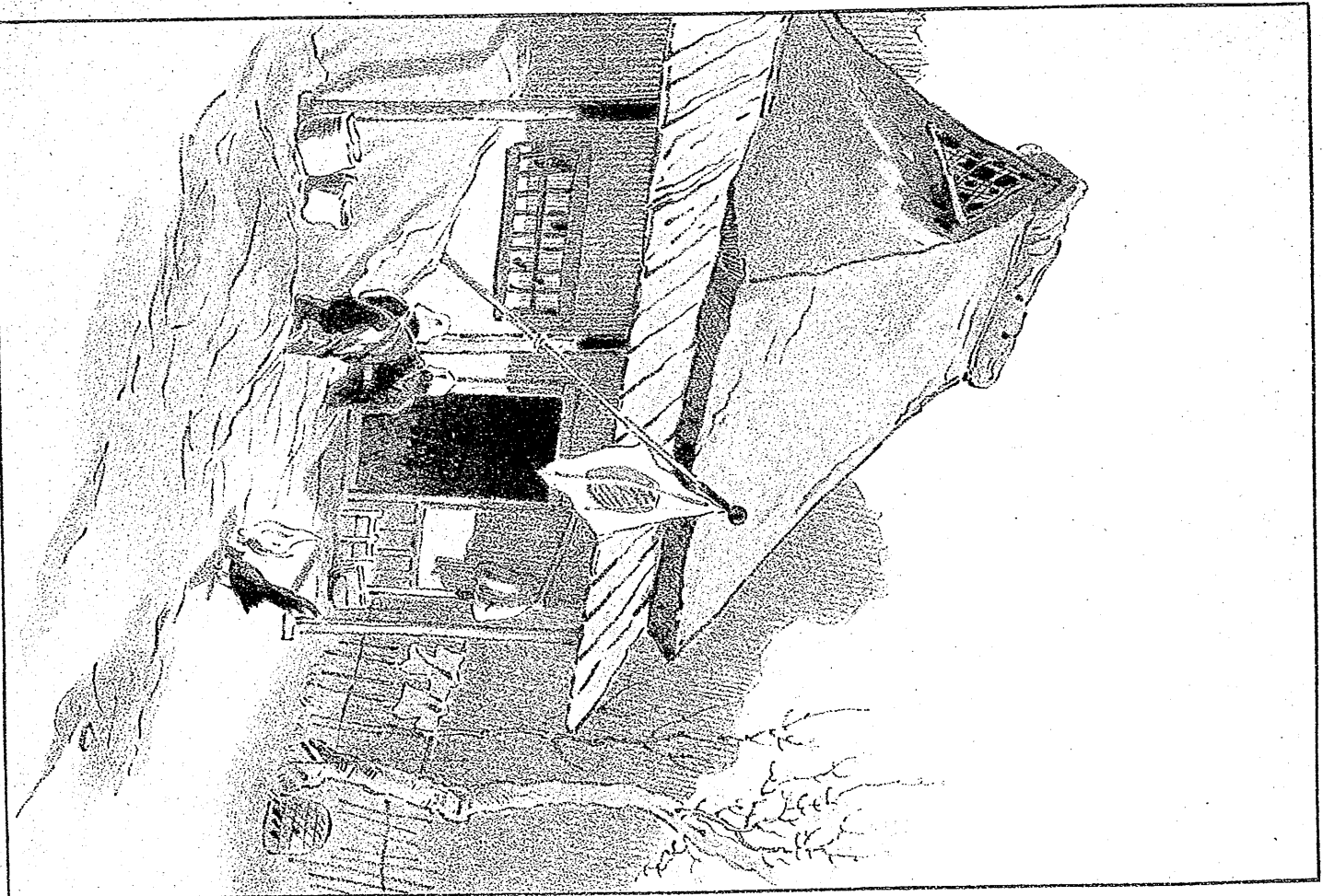


花子燕

圖五第

編一第

畫初圖彩水



家農

圖六第

編一第

步初而影水

水彩畫初步目次

編 壹 第

第 壹 圖 石 燈 籠 第 貳 圖 花
 第 參 圖 坂 道 第 四 圖 蔬 菜
 第 五 圖 燕 子 花 第 六 圖 農 家

編 貳 第

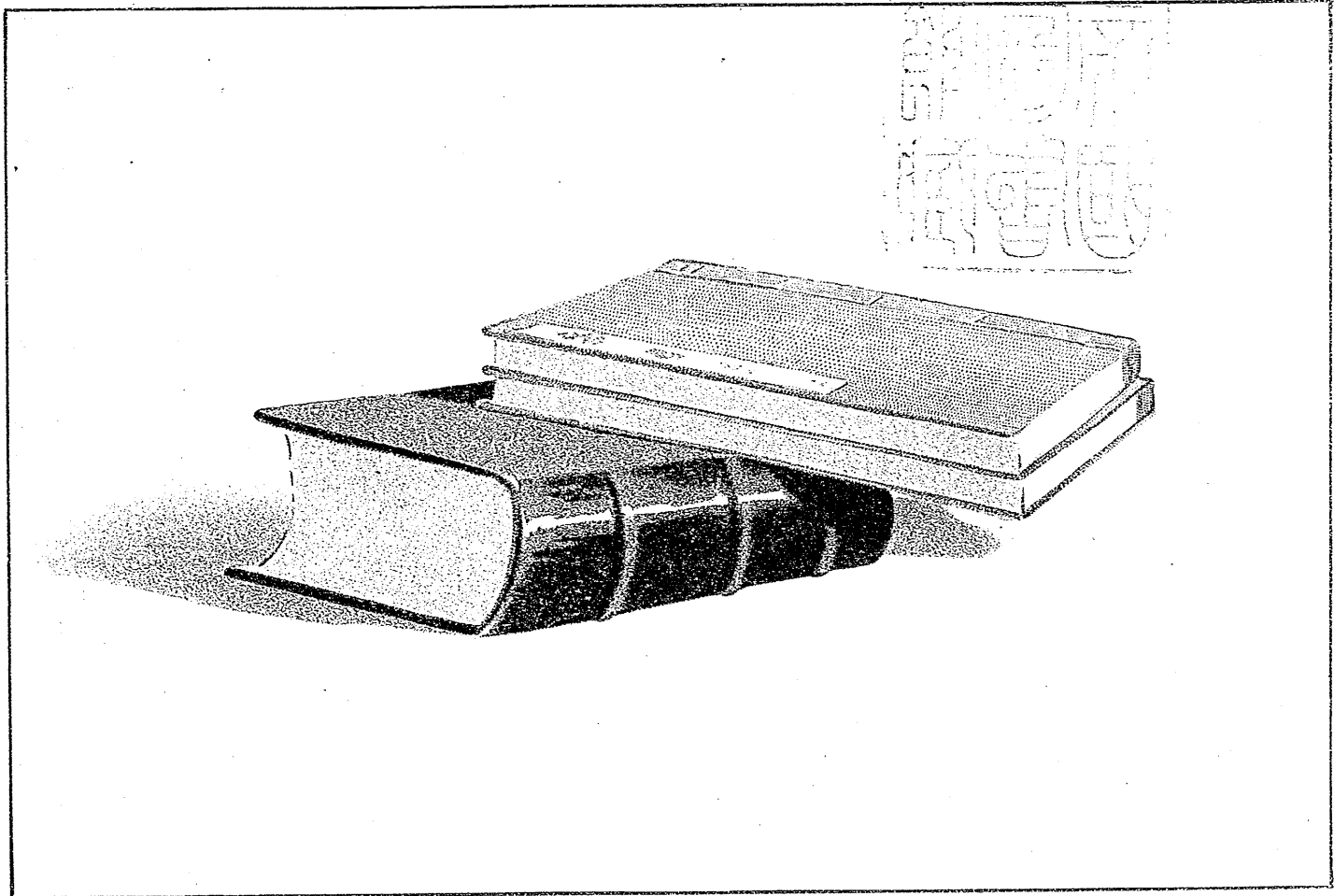
第 壹 圖 書 籍 第 貳 圖 ほゝづき
 第 參 圖 富 士 山 第 四 圖 扇 子
 第 五 圖 柿 第 六 圖 夕 陽

編 參 第

第 壹 圖 井 戸 第 貳 圖 文 房 具
 第 參 圖 茶 器 第 四 圖 海 濱
 第 五 圖 鮎 第 六 圖 柘 榴

編 四 第

第 壹 圖 風 呂 釜 第 貳 圖 海 岸
 第 參 圖 菊 花 第 四 圖 枇 杷
 第 五 圖 海 峽 第 六 圖 あひる

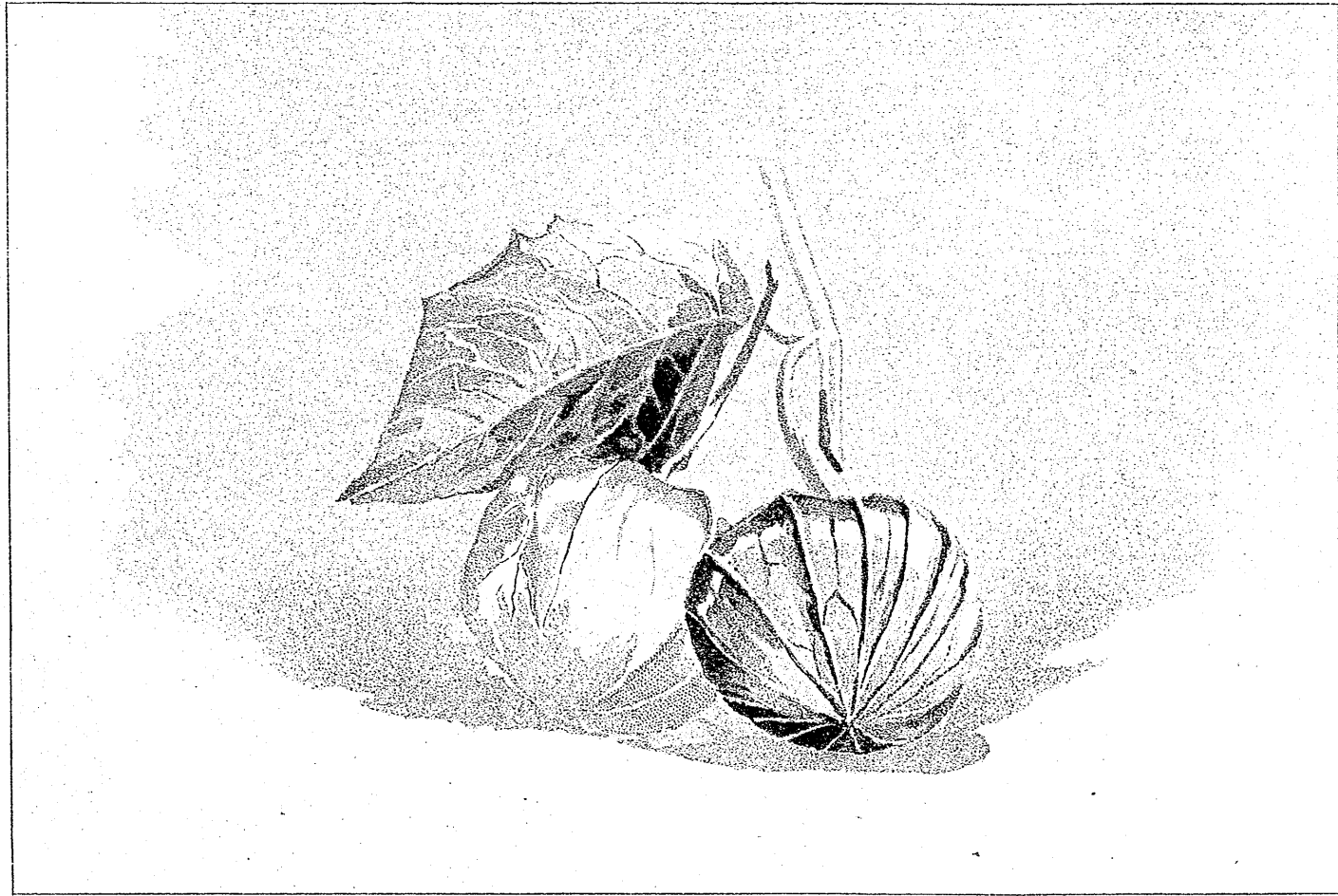


籍書

圖一第

編二第

畫初西彩水



きづ、ほ

圖二第

編二第

求初西彩水

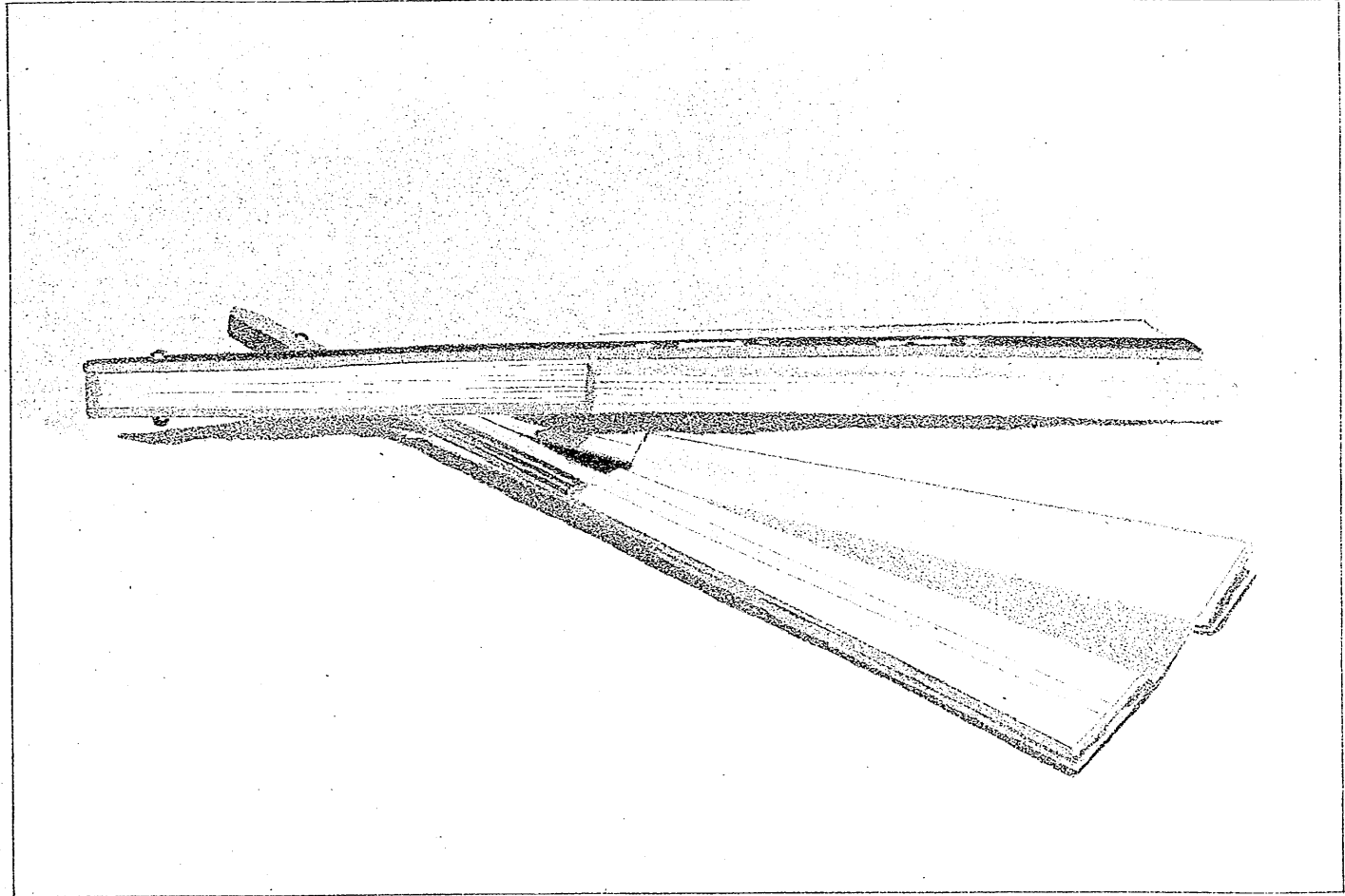


富士山

第三圖

第二編

水影西初景

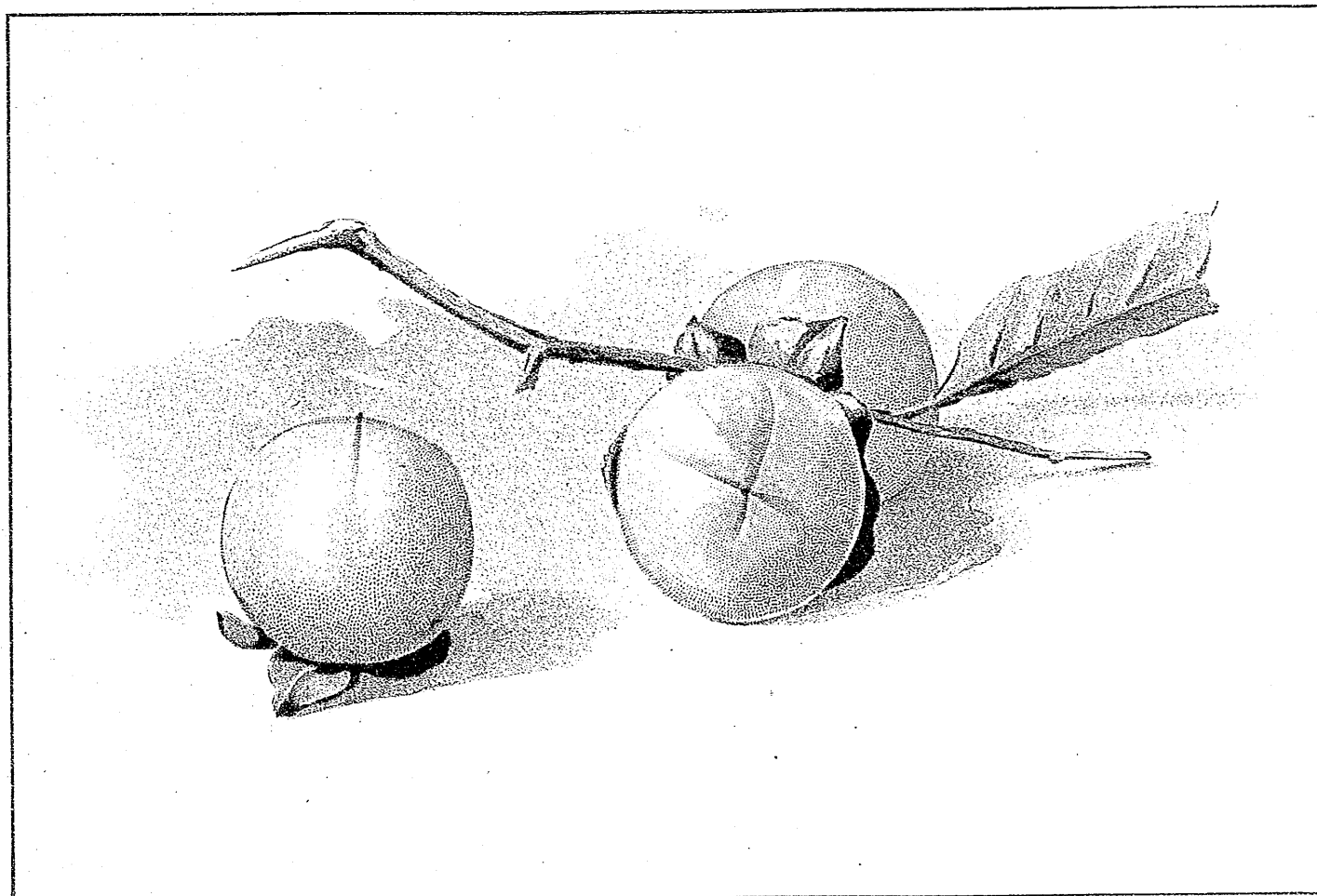


子扇

圖四第

編二第

裝初西彩水

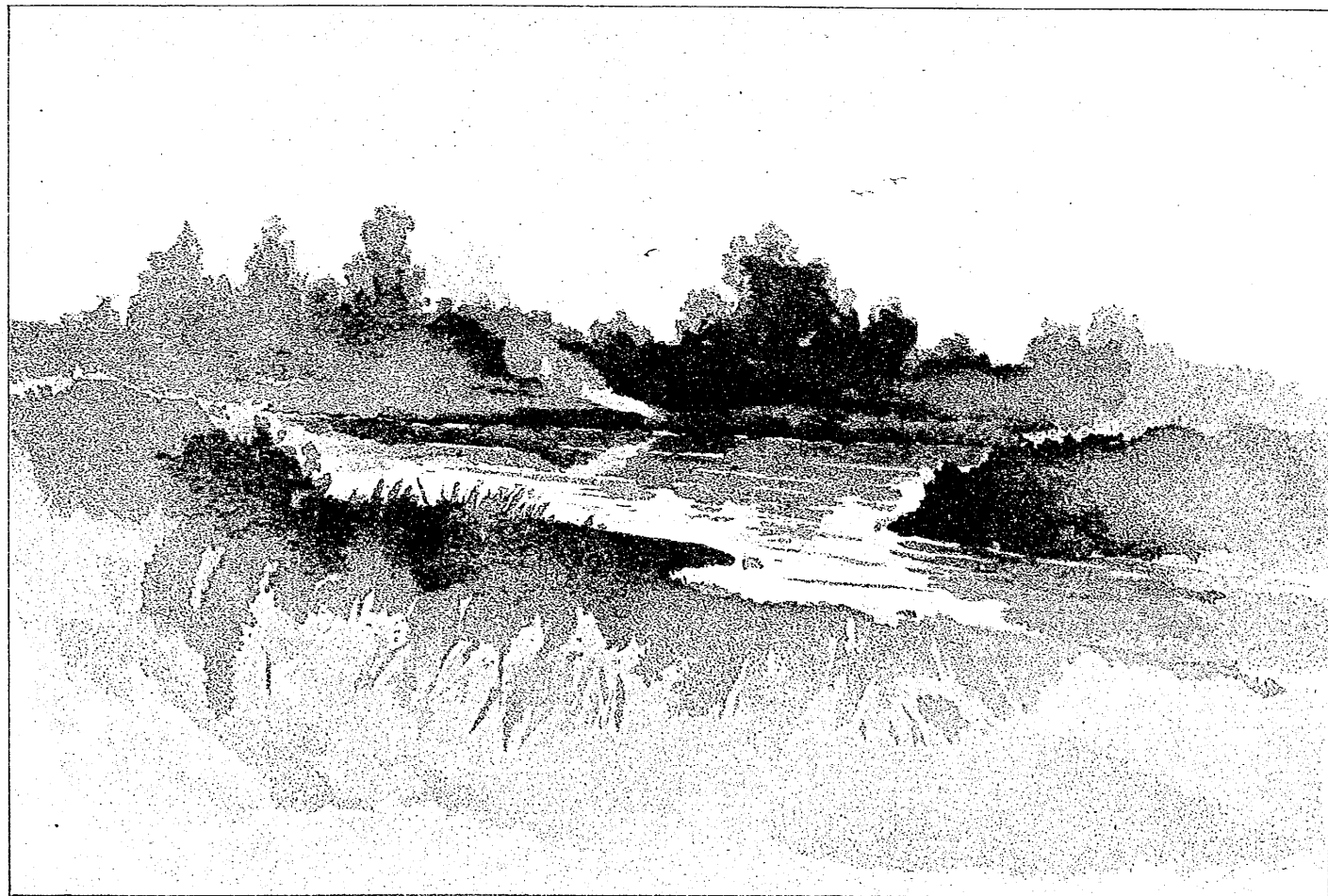


柿

圖五第

編二第

裝初西彩水



陽夕

圖六第

編二第

步初西彩水

223
2
32

明治三十五年四月二十一日發行

定價金廿五錢

著作者 伊藤快彦

發行者 村上勘兵衛

發行兼印刷者 山田直三郎

印刷所 中田石版印刷所

複製不許

發兌

京都市上京區東洞院三條上ル町
村上書店

京都市上京區寺町二條下ル町
山田芸艸堂

(電話拾五番)

大阪市南區安堂寺橋通四丁目



